



安全データシート

Copyright, 2022, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	06-7692-4	版	15.00
発行日	2022/11/29	前発行日	2020/12/13

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M スコッチキャスト エポキシレジン No. 212 パートB

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

コーティング剤、電気抵抗保護のためのモーターやコイルのサチュレーション

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	電力マーケット技術部
電話番号	042-770-3491

2. 危険有害性の要約

GHS分類

急性毒性（経口）： 区分4

急性毒性（経皮）： 区分4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分1B

皮膚感作性： 区分1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

水生環境有害性 長期（慢性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性 感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H302	飲み込むと有害
H312	皮膚に接触すると有害
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280D	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P270	この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P264	取扱後はよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P304 + P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい状態を確保すること。
P303 + P361 + P353A	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を水またはシャワーで洗うこと。
P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P363	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
P330	口をすすぐこと。
P301 + P330 + P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P312	気分が悪いときは医師に連絡すること。

保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

その他の有害性

胃腸への腐食のおそれ。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
変性脂肪族ポリアミン	営業秘密	45 - 55
ベンジルアルコール	100-51-6	10
3-(アミノメチル)ベンジルアミン	1477-55-0	19
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	4.0
トリエチレンテトラミン	112-24-3	13

4. 応急措置**応急措置****吸入した場合**

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。付着した衣類は脱ぐ。直ちに医療機関を受診する。衣類は再使用する前に洗濯する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。無理に吐かせない。直ちに医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置**消火剤**

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置**人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**

区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

熱した材料に触れないこと。工業用又は業務用。消費者用途への販売、使用禁止。密閉された換気不良の場所で使用しないこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

熱から離して保管する。酸から離して保管する。酸化剤から離して保管する。食品や医薬品から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理項目****許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ベンジルアルコール	100-51-6	AIHA	TWA:44.2 mg/m ³ (10 ppm)	
ベンジルアルコール	100-51-6	JSOH OELs	CEIL:25 mg/m ³	皮膚感作性のおそれ。
トリエチレンテトラミン	112-24-3	AIHA	TWA:6 mg/m ³ (1 ppm)	皮膚
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	AIHA	TWA(エアロゾルとして):5 mg/m ³ (1 ppm)	皮膚:皮膚感作性物質

3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	ACGIH	CEIL:0.018 ppm	皮膚吸収の危険性。
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性

ACGIH : American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA : American Industrial Hygiene Association

ISHL : 労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs : 日本産業衛生学会許容濃度

TWA : 時間加重平均値

STEL : 短時間ばく露限界値

ppm : 百万分率

mg/m³ : ミリグラム/立方メートル

CEIL : 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：フルオロエラストマー

ネオプレン

樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ネオプレン製エプロン
ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

有機ガス及び微粒子用半面形あるいは全面形防毒・防じんマスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

熱危険性

やけどを防ぐため、この製品を取り扱う際は、耐熱手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	液体/固体
色	淡黄色
臭い	特異的な臭い
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	110 °C [試験方法: クリーブランド開放式]
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.1 g/ml [試験条件: 25 °C]
比重	データはない。
溶解度	なし。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	200 mPa-s [試験条件: 25 °C]
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	0 %
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

火花ないし炎

混触危険物質

強酸
強酸化性物質

**危険有害な分解物
物質**

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

特段の規定はない。
特段の規定はない。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報**ばく露による症状**

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

皮膚に接触すると有害 皮膚薬傷（化学性腐食）：発赤、腫脹、かゆみ、痛み、水疱形成、潰瘍形成、か皮形成、癬痕形成などの症状。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応：発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

飲み込むと有害 胃腸への腐食作用：口、喉、腹部の激しい痛み、吐き気、むかつき、下痢、血便、嘔吐などの症状。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	皮膚		データ無し：計算された急性毒性推定値 >1,000 - =2,000 mg/kg
製品全体	経口摂取		データ無し：計算された急性毒性推定値 >300 - =2,000 mg/kg
3-(アミノチル)ベンジルアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
3-(アミノチル)ベンジルアミン	吸入-粉塵	ラット	LC50 1.2 mg/l

	/ミスト (4時間)		
3-(アミノチル)ベンジルアミン	経口摂取	ラット	LD50 980 mg/kg
トリエチレンテトラミン	皮膚	ウサギ	LD50 550 mg/kg
トリエチレンテトラミン	経口摂取	ラット	LD50 2,500 mg/kg
ベンジルアルコール	吸入-粉塵 /ミスト (4時間)	ラット	LC50 8.8 mg/l
ベンジルアルコール	経口摂取	ラット	LD50 1,230 mg/kg
テトラエチレンペンタミン	皮膚	ウサギ	LD50 1,260 mg/kg
テトラエチレンペンタミン	経口摂取	ラット	LD50 3,250 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
3-(アミノチル)ベンジルアミン	ラット	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性
ベンジルアルコール	多種類の動物種	軽度の刺激
テトラエチレンペンタミン	ウサギ	腐食性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
3-(アミノチル)ベンジルアミン	ウサギ	腐食性
トリエチレンテトラミン	ウサギ	腐食性
ベンジルアルコール	ウサギ	激しい刺激
テトラエチレンペンタミン	類似健康有害性	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
3-(アミノチル)ベンジルアミン	モルモット	感作性あり
トリエチレンテトラミン	モルモット	感作性あり
ベンジルアルコール	ヒト及び動物	区分に該当しない。
テトラエチレンペンタミン	モルモット	感作性あり

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
3-(アミノチル)ベンジルアミン	In vitro	変異原性なし
3-(アミノチル)ベンジルアミン	In vivo	変異原性なし
ベンジルアルコール	In vivo	変異原性なし

ベンジルアルコール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
テトラエチレンペンタミン	In vivo	変異原性なし
テトラエチレンペンタミン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ベンジルアルコール	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
テトラエチレンペンタミン	皮膚	マウス	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
3-(アミノチル)ベンジルアミン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	1世代
3-(アミノチル)ベンジルアミン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg	1世代
3-(アミノチル)ベンジルアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 450 mg/kg/日	1世代
ベンジルアルコール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	マウス	NOAEL 550 mg/kg/日	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
3-(アミノチル)ベンジルアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	非該当	NOAEL 適用しない	
ベンジルアルコール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。		NOAEL 非該当	
ベンジルアルコール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。		NOAEL 非該当	
ベンジルアルコール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。		NOAEL 非該当	
テトラエチレンペンタミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
3-(アミノチル)ベンジルアミン	経口摂取	内分泌系 血液 骨髄	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 600 mg/kg/day	28日
ベンジルアルコール	経口摂取	内分泌系 筋肉 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 400 mg/kg/day	13週
ベンジルアルコール	経口摂取	神経系 呼吸器系	区分に該当しない。	マウス	NOAEL 645 mg/kg/day	8日
テトラエチレンペンタミン	経口摂取	肝臓 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3,630 mg/kg/day	7日

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡く

ださい。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
ベンジルアルコール	100-51-6	液状化	実験	3 時間	EC50	1,385 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ファットヘッドミノウ（魚）	実験	96 時間	LC50	460 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	緑藻類	実験	72 時間	EC50	770 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	230 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	310 mg/l
ベンジルアルコール	100-51-6	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	51 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	液状化	実験	30 分	EC50	>1,000 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	バクテリア	実験	16 時間	EC10	24 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	28 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	メダカ	実験	96 時間	LC50	87.6 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	15.2 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	9.8 mg/l
3-(アミノチル)ベンジルアミン	1477-55-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	4.7 mg/l

テトラエチレンペンタミン	112-57-2	緑藻類	実験	72 時間	EC50	6.8 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	グッピー	実験	96 時間	LC50	420 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	14.6 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.5 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	該当なし	実験	2 時間	EC10	97 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	液状化	実験	1 時間	EC50	1,600 mg/l
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	バクテリア	実験	17 時間	EC10	186 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	27.4 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	グッピー	実験	96 時間	LC50	570 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	37.4 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.468 mg/l
トリエチレンテトラミン	112-24-3	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	2.86 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ベンジルアルコール	100-51-6	実験 生分解性	14 日	生物学的酸素要求量	94 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
3-(アミノメチル)ベンゾルアミン	1477-55-0	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	49 CO2発生量/理論CO2発生量%	OECD 301B - 修正シユツルム試験又は二酸化炭素
3-(アミノメチル)ベンゾルアミン	1477-55-0	実験 水生固有生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	22 %BOD/ThOD	OECD 302C MITI変法 (II)
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	実験 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301D - クローズドボトル法
トリエチレンテトラミン	112-24-3	実験 生分解性	20 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301D - クローズドボトル法

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
ベンジルアルコール	100-51-6	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	1.10	
3-(アミノメチル)ベンゾルアミン	1477-55-0	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<2.7	OECD305-生体濃縮度試験

3-(アミノチル)ベンゾルアミン	1477-55-0	外挿 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.18	OECD107 log Kow フラスコ振騰法
テトラエチレンペンタミン	112-57-2	モデル 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-7.3	ACD/Labs ChemSketch™
トリエチレンテトラミン	112-24-3	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	<5.0	OECD305-生体濃縮度試験

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号及び品名： 2922 その他の腐食性物質(液体)(毒性のもの)

輸送分類 (IMO)：8(6.1) 腐食性物質、毒物

輸送分類 (IATA)：8(6.1) 腐食性物質、毒物

容器等級：II

国内規制がある場合の規制情報

取り扱い及び保管上の注意の項の記載によるほか、毒劇物取締法等の法令の定めるところに従う。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制 (主な適用法令)**

毒物及び劇物取締法：劇物

労働安全衛生法：施行令18条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令18条有害物質 (表示物質)

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物 (法第57条の3)

地方労働局長宛て通達 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について 昭和57年6月8日基発第339号

消防法：第四類第三石油類

船舶安全法、航空法：腐しよく性物質

化管法：第1種指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
ベンジルアルコール	ベンジルアルコール	該当	該当
3-(アミノメチル)ベンジルアミン	メタキシルレンジアミン	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	分類（2023年3月31日まで）	分類（2023年4月1日以降）
テトラエチレンペンタミン	3, 6, 9-トリアザウンデカン-1, 11-ジアミン	276	第1種指定化学物質	第2種指定化学物質
トリエチレンテトラミン	トリエチレンテトラミン	278	第1種指定化学物質	第2種指定化学物質

毒物及び劇物取締法

成分	法律又は政令名称	毒物及び劇物取締法
テトラエチレンペンタミン	3, 6, 9-トリアザウンデカン-1, 11-ジアミン及びこれを含有する製剤	劇物
トリエチレンテトラミン	N, N'-ビス(2-アミノエチル)エタン-1, 2-ジアミン及びこれを含有する製剤	劇物
3-(アミノメチル)ベンジルアミン	(3-(アミノメチル)ベンジルアミン及びこれを含有する製剤。ただし、3-(アミノメチル)ベンジルアミン8%以下を含有するものを除く	劇物

16. その他の情報

改訂情報

- セクション1：製品用途 情報の追加.
- セクション2：環境影響ステートメント 情報修正.
- セクション2：GHS分類 情報修正.
- セクション2：健康有害性 情報修正.
- セクション2：注意書き - 安全対策 情報修正.
- セクション2：注意書き - 応急措置 情報修正.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション4：毒性学的影響情報 情報の削除.
- セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8：mg/m³ 記号 情報の追加.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション8：保護具 - 眼 情報修正.
- セクション8：保護具 - 吸入 情報修正.
- セクション8：ppm 記号 情報の追加.
- セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：発がん性の表 情報修正.

セクション 1.1 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 健康影響情報 (飲み込んだ場合) 情報修正.
セクション 1.1 : 健康影響情報 (皮膚) 情報修正.
セクション 1.1 : 生殖毒性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
セクション 1.1 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 1.1 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 1.1 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション 1.2 : 水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
セクション 1.2 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 1.2 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 1.2 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 1.4 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション 1.4 : 国連番号の標準フレーズ 情報修正.
セクション 1.5 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション 1.5 : 法規名 - 表 情報の削除.
セクション 1.5 : 毒物及び劇物取締法の表 情報の追加.
セクション 1.5 : 化管法の表 情報の追加.
セクション 1.5 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項 : この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む (これらに限定されるものではありません) 適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。